

ICT 通信

第9号



青梅市立第六小学校研究部
 発行者 研究部 竹原弘樹
 発行日 令和3年5月24日(月)

ICT タイムを始めています。

3年生から6年生は、金曜日の朝学習でタブレットを活用した「ICT タイム」の取り組みを開始しています。4年生以上は、「キーボー島アドベンチャー」を活用した練習を進めています。一番進んでいる児童は、4級まで合格しました。また3年生は、「ICT タイム」に第6号に掲載した「漢字の名人」「計算の名人」というサービスを活用しています。今後、低学年でも効果的な活用ができるようにしていきます。



↑キーボー島タイピングはゲーム形式で進級していくものです。子供たちも意欲的に取り組んでいます。



ZENKOKU RANKING NI CHOUSSEN 青梅六小 たけはらせんせい

30位以内をめざしてチャレンジしよう！
 全国ランキング表にニックネームがのります。

1・2年生用			
計算(1・2年用)	★★★★	チャレンジ	ランキング
さかなの名まえ 早うち	★★★★	チャレンジ	ランキング
1~4年生用			
計算(3・4年用)	★★★★	チャレンジ	ランキング
地図記号当て!	★★★★	チャレンジ	ランキング
全学年用			
計算(5・6年用)	★★★★	チャレンジ	ランキング
島民名 早打ち	★★★★	チャレンジ	ランキング
ことわざ	★★★★	チャレンジ	ランキング
都道府県名クイズ -北海道・東北-	★★★★	チャレンジ	ランキング
都道府県名クイズ -関東-	★★★★	チャレンジ	ランキング

↑全ステージをクリアすると、名誉島民証を発行します。

↑全国ランキングにも対応しています。

一方で、課題も明らかになりました。4学級の児童(計58名)が同時に接続すると、多少の遅延が発生することが分かりました。

「30秒〜1分程度待つと画面が表示される」

「ページの再読み込みを2、3回繰り返すと画面が表示される」

全校での同時活用を考えると回線速度の向上が必要となります。